

日米同時平和巡礼

穂森幸一

アメリカ巡礼

5月30日早朝、鹿児島空港を発ち、羽田、ロスアンゼルス経由
アルバカーキ行きという15時間のフライト、乗り継ぎを含んで21時間
という強行軍のスケジュールでした。

ニューメキシコ州アルバカーキに到着したら、アルバカーキ植物園を訪問し、
植樹する桜の木についてスタッフと相談しました。

6月1日 サンタフェカテドラル教会前に日米同時平和巡礼の記念として
ウェスター大司教と共に桜の木の植樹をしました。

植樹のあと、平和を祈るプラカードを掲げながら市内で祈りの巡礼を行い、
その後、原爆を製造したロスアラモスに向かい、研究所やオープンハイマー
の育った家などを見学しました。

6月2日はロスアンゼルスに向かい、3日はロスアンゼルスダウンタウンの
曹洞宗禅宗寺を起点にユニオン教会、センチュリーメソジスト教会、
高野山真言宗、東本願寺を巡りながら平和の巡礼を行いました。

鹿児島からは鎌田和尚、穂森牧師、富永義治氏という三名の参加でした
が羽田で岩手の豊巻雅代さんが合流され、四名のツアーでした。

忘れえぬ出会いもあり、思い出に残る恵みに満ちた時が与えられ感謝です。



サンタフェ



ロサンゼルス

